

2009 年 8 月 吉日

「これ木連 第 3 回フォーラム」へご賛同のお願い

これからの木造住宅を考える連絡会
(これ木連)事務局

金 井 透

〒102-0085 東京都千代田区六番町 1-1

日本民家再生リサイクル協会 内

TEL 03-5216-3541(代) FAX 03-5216-3542

これ木連 関西フォーラム事務局

岩 波 正

〒520-0006 滋賀県大津市滋賀里 4-11-3

木考塾内

TEL 077-525-5609

この度はお忙しい中、書面でのご案内とお願いとなり、誠に申し訳ありません。
現在、学者が中心となって進められている「伝統的木造軸組溝法住宅の設計法作成及び性能検証事業」に住宅建設関係の実務者が参画しています。

しかしながら、その事業は必ずしも国民や実務者が望むような方向に進められていると言えない部分もあります。

そこで、伝統構法の本来の意味、伝統構法の住宅の設計法はどのようなものが良いのかをこの事業に関わっている国の担当者、学者、実務者を交え、フォーラムに参加いただいた皆様と一緒にもう一度考えたく下記に挙げた公開フォーラムを開催することになりました。(詳細は別紙チラシを参照してください)

記

1. 日 時：2009年9月12日(土) 午後1時
2. 会 場：立命館大学 草津キャンパス ローム記念館大会議室
滋賀県草津市野路東1-1-1
3. テーマ：「伝統構法はこれからどこへ向かうのか」

そこで本フォーラムへの応援とひとりでも多くの方にご参加の呼びかけをお願いいたしたく、本フォーラムにご賛同者としてお名前を連ねていただくことはできませんでしょうか。賛同者としても名前を連ねてもよいとお考えになってくださる方は、お手数をおかけしますが、下記に必要事項をご記入の上、ファクシミリまたはメールでご返送下さい。

なにとぞ、ご検討賜ります様よろしくお願いいたします。

★ファックスをご利用の場合

「これ木連 第3回フォーラム」に賛同します

団体名／個人名 _____ (団体の場合、担当名：)
団体等の所在都道府県 ()

ファクシミリ番号：077-525-5609 (木考塾：岩波まで)

★電子メールをご利用の場合

メールのタイトルを「これ木連 第3回フォーラムに賛同します」としてください
本文に団体名／個人名、所在都道府県名をお書きください(団体の場合、担当者名も)
以上ご記入の上、下記メールアドレスまでご送信ください

メールアドレス：koremoku@e-mail.jp (岩波宛)